Special Lecture II

Syllabus Number 8F302
Special Subjects
Elective 2 credit

MATSUO, Koichiro

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

テーマは「空間化された文化」です。現代都市における公共空間の現状と課題について検討します。とくに社会学・文化人類学の観点から人々の経験と空間との関係性に焦点を合わせます。授業の進め方としては、まずテキストを精読し、それを踏まえて一人一人が考え、皆で議論するという方式で行います。教科書として使用するのは、米国の文化人類学者セサ・ロウの近著『Spatializing Culture: The Ethnography of Space and Place』です。

2. Course Objectives

現代都市における公共空間の現状と課題について説明できるようになることを目標とします。

3. Grading Policy

テスト、レポート、平常点で評価します。得点配分はテスト40%、レポート40%、平常点20%です。テストは論述式とし、知識の修得度とその応用力を問います。レポートは学期中に2回課します。授業内容を整理しそれを踏まえた考察を加えるレポートを書いてもらいます。平常点は授業中の文献講読への貢献度や質疑応答等の内容をもとに評価します。フィードバックは最終回に行います。

4. Textbook and Reference

Textbook
Setha Low　Spatializing Culture: The Ethnography of Space and Place　Routledge (ISBN 978-1-138-94561-6)
Reference
篠原雅武　公共空間の政治理論　人文書院（ISBN 978-4-409-04089-8）

5. Requirements(Assignments)

授業の進行に応じて予習課題と復習課題を指示します。それらの課題に取り組んだ成果を整理してノート等にまとめ、授業に活かせるようにしてください。（あわせて3時間程度）

6. Note

教科書の入手方法については初回の授業で説明します。教科書は英語で書かれていますが、英文を読むことが難しくても授業は理解できるように工夫したいと思います。とはいえ、読むための努力をすることは必要です。

7. Schedule

[1] 空間と場所のエスノグラフィ
[2] ユニオンスクエアからの問い
[3] 空間と場所の概念
[4] 空間と場所の学説史
[5] 空間の社会的生産
[6] サンホセのパルケ・セントラルの事例
[7] 台北の士林夜市の事例
[8] 空間の社会的構築
[9] フィラデルフィアのインディペンデンス国立歴史公園の事例
[10] ベイルートの歴史地区の事例
[11] 言語・言説と空間
[12] ニューヨークとワシントンDCの集合住宅の事例
[13] 地域を超える空間
[14] まとめ・テスト
[15] テストの講評と復習